

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度福山地区ITS活用検討業務
業 務 概 要	本業務は、自動車運転と一般車が混在する交通環境において安全・円滑な道路交通を実現するため、福山河川国道事務所管内における自動運転事業と連携し、レベル4自動運転移動サービスの実現に向けた交差点周辺等における道路インフラからの支援として路車協調システム（以降、「路側センサ」という。）に関する実証実験を実施し、これら路側センサに求められる機能や仕様等について検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局 福山河川国道事務所長 久富 浩二 広島県福山市三吉町4-4-13
契 約 年 月 日	令和 7年 7月31日
契 約 業 者 名	大日本ダイヤコンサルタント（株）
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田練塀町300
契 約 金 額	38,544,000円（税込み）
予 定 価 格	38,544,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福山河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 8月 1日
履 行 期 間 (至)	令和 8年 3月31日
備 考	

契 約 理 由 書

(簡易公募型プロポーザル方式)

契 約 業 者 名 大日本ダイヤコンサルタント(株)

業 務 の 名 称 令和7年度福山地区ITS活用検討業務

契 約 理 由

本業務は、自動運転車と一般車が混在する交通環境において安全・円滑な道路交通を実現するため、福山河川国道事務所管内における自動運転事業と連携し、レベル4自動運転移動サービスの実現に向けた交差点周辺等における道路インフラからの支援として路車協調システム(以降、「路線センサ」という。)に関する実証実験を実施し、これら路側センサに求められる機能や仕様等について検討を行うものである。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに対する技術提案について総合的に評価を行った結果、上記業者と契約することが妥当である。

よって、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、契約するものである。